

東日本大震災と IGAS, KIPES 各印刷展 (第7報)

国際印刷大学校 木下 堯博

2011年9月16日からIGAS 2011が東京ビッグサイト (TBS) で開催され、6日間の会期中7万3,000人 (海外参加者は約5%) の入場者があった。東館1~6号館が利用されたが、前回よりも出展社数は減少、東日本大震災の影響が多分にあるものと思われる。今回の展示内容は商業印刷よりも紙器・パッケージ関連の展示が多かった。

初日の全印工連フォーラムでは、今後の印刷界の展望が示された。翌日の国際印刷大学校主催の「日韓印刷文化シンポジウム」⁽¹⁾は大変好評であり、印刷文化の振興が印刷産業の発展に今後も寄与していくことを確認した。9月29日から同シンポジウムの謝礼を兼ね渡韓した。新装増設され、TBSの1.3倍のKINTEX (ソウル) の4~5号館でKIPES展⁽²⁾が開催されていた。

会場のコマ面積の最大の出展はPrinting Culture Pavilionで、「直指」(1377年)を中心として出展、日本と韓国とで「印刷文化」に対する熱意に温度差がある。展示はデジタル印刷機を主体とした内容であり、4日間の会期で参加者は1日約7000名、政府の指導で印刷の他、フィルム・プラスチックの関連のKoplas展が同時開催であった。

ソウルから南50Kに水原市があり、同市の産業開発課でサムソンを中心とした産業動向などを討論した。同市のサムソン本社では2万人の研究者が各分野の研究・開発に従事している。また、同市では「八万大蔵経」(1011年開版)の2011大蔵経千年世界文化祝典記念祭⁽³⁾の広報展示がみられた。

次いで、成均館大学校で大学院携帯電話専攻を訪問し、カリキュラム内容を調査した。キャンパス内にはガラス張

りの7階建てのサムソンライブラリーに創立1396年から600年以上の貴重な文献・資料が保存・管理されていた。また、華城 (世界文化遺産) にも行き、新旧の文化が渾然一体になって躍進著しい韓国の現状と両国の印刷展の比較を行った。
(2011年10月10日記)

参考文献

- (1) 日韓印刷文化シンポジウム, 印刷新報2011年10月20日号
- (2) KIPES展2年ごとの展示会であったが、本年KINTEX会場が増設・改築されたため昨年に続いての展示会
- (3) 八万大蔵経開版の千年世界文化祝典へ10月25日に参加した。海印寺内に聖宝博物館が建設され、八万大蔵経の一部は移転されていた。下流のメイン会場は大蔵経千年記念館などがある。詳細は印刷新報11月17日号。



写真は成均館大学校サムソンライブラリー

米国における印刷教育に関する団体

印刷教育研究会 三浦 澄雄

印刷教育に関しては米国は日本より活発に活動しているようです。米国の印刷教育に関する主な団体の活動状況を紹介致します。印刷教育に関する主な団体には三団体あります。

- ・印刷教育研究財団 (GAERF)
- ・国際印刷教育学会 (IGAEA)
- ・米国熟練者協会 (SKILLS USA)

それぞれの団体は独自の役割を果たしていますが、団体間が協力しあって共同の仕事もしています。

最初に印刷教育研究財団を紹介致します。この団体は1983年にNAPL, PIAとNPES (印刷機材協会)が印刷機材展で得た収益金を基金として創立しました。名称の示すとおり非営利団体です。印刷業界を盛んにするには優秀な印刷人を育てなければならないとして設立されました。

主な事業には次のような事業があります。

- ・学生報奨
- ・全国デザインコンペ
- ・資格者養成

学生報奨は米国の学校で印刷あるいは広告デザインを学んでいる学生の中から優秀な学生に報奨金を出す事業です。高校と大学・専門校の優秀学生に毎年25,000ドルを与えています。米国では毎年、学生の熟練者チャンピオンシップが開催されています。いろいろの業種ごとにチャンピオンが選ばれますが印刷教育財団が対象としているのは印刷と広告デザインです。最初、州ごとに予選が行われ、そこで高校1名、大学1名の優秀者が選ばれます。各州の代表が集まって全国大会が開催されます。そこで業種ごとに金賞、

銀賞、銅賞が高校と大学・専門校で選ばれます。印刷、広告デザインの三賞受賞者に報奨金が与えられます。

全国デザインコンペは米国の高校あるいは大学・専門校に在籍している学生で、印刷、広告、グラフィックデザインなどを勉強している学生を対象にしたデザインコンペです。

資格者養成は米国全国に存在する印刷、デザイン系の高校、大学でカリキュラムに従った教育を受けて終了すると印刷士の資格が与えられます。十種の職種資格があって広告、デザイン、デジタルファイル作製、オフセット印刷などがあります。

国際印刷教育学会は印刷教育に従事している教員などが印刷教育、印刷理論、印刷技術などを研究しあう団体です。一般会員(教員、学生)と賛助会員(印刷関連団体、企業)の会費で成立しています。国際印刷教育学会と名乗っていますが、活動は米国が中心で外国支部は英国・欧州支部(ロンドン)、極東支部(台湾)、カナダ支部(トロント)の三支部です。活動内容は出版(会報、研究誌の発行)、情報交換(ネット上で各学校のカリキュラム交換)、学生作品コンペ(印刷、写真、ウェブサイト)、表彰(印刷教育への貢献者)などがあります。

米国熟練者協会は1965年に学生、民間作業者の作業熟練度を向上させるために創立されました。最大の事業は民間作業者の熟練者チャンピオンシップと印刷教育研究財団と共催の学生熟練者チャンピオンシップです。

GAERF www.gaerf.org

IGAEA www.igaea.org

SkillsUSA www.skillsusa.org